

有限会社 丸生実業

SDGs宣言



当社は、日々の暮らしに欠かせないインフラ整備の建設業としての責任を認識し、地域社会に貢献することをモットーとしております。このたび国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、インフラ事業を通じて、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2024年10月29日

有限会社 丸生実業

代表取締役 篠田 生一

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



安全・安心なインフラ整備の提供



持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取り組みを行います。

【具体的な取組】

- 健全な事業活動や社会貢献を通じて、持続可能な地域社会に貢献
- 公共工事の担い手として、地域活性化に取組む
- 地域の防災活動や交通安全の啓蒙活動に協力する
- 職場見学や職場体験の受入れ



地域貢献・顧客満足度の追求



製品・サービスに関する顧客の意見やニーズを積極的に収集し、改善検討を行う経営を目指します。

【具体的な取組】

- 施工の品質・安全性の向上に取組む
- 災害対策工事や復旧工事への積極対応
- 顧客満足度目標の設定、向上のための取り組み推進



環境保全への取組み



事業活動において、環境負荷低減に取組み、省エネにも貢献する。

【具体的な取組】

- 地元自治体と連携した清掃活動等の実施
- 廃棄物の削減や分別・リサイクルを推進
- 空調などエネルギー関連の省エネに努める
- ペーパーレス化の推進 ●環境負荷が少ない車両利用の推進



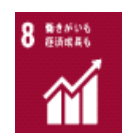
働きやすい職場環境づくり



社員が健康でいきいきと働き、家庭との両立を円滑に図れることで、働きがいのある職場環境を目指します。

【具体的な取組】

- 健康促進へ会社でフォロー実施
- 定期健康診断と診断結果フォローの充実
- 定年引上げ等長く働ける職場づくり
- 女性や子育て世代が活躍できる職場環境の整備



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。